

# 自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 富士通株式会社 明石工場

## 1 環境保全活動に関する方針等

### 1-1 環境保全活動に関する方針

明石工場は、瀬戸内海へ面している自然の中で、地球環境保全が人類共通の最重要課題であることを認識して、入居各社それぞれが、開発・製造・修理・保守、およびアウトソーシング事業など、様々な業務を行なう複合拠点です。

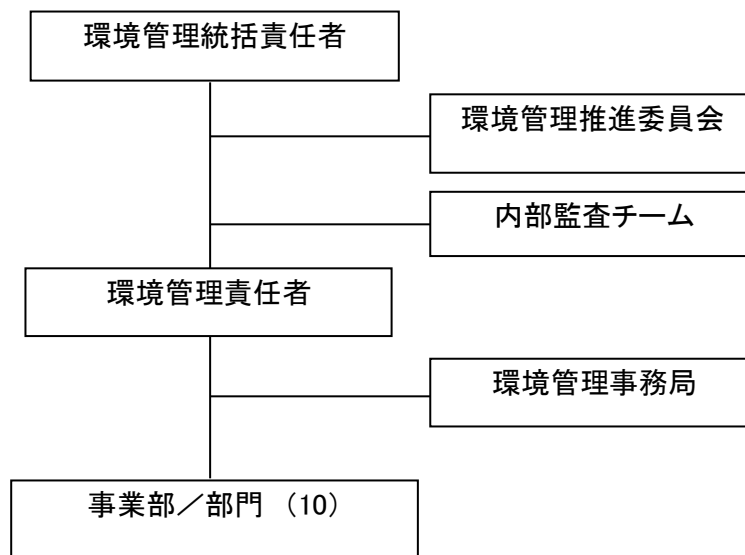
すべての社員が『クリーンな事業所』また、『地域社会に貢献出来る事業所』を目指し、さらに、豊かな自然を次の世代に残すことができるよう、一人ひとりの行動により先行した取り組みを継続していきます。

当工場は、富士通グループの環境方針および環境行動計画を踏まえた、環境マネジメントシステムに基づいて、環境保全活動に取り組み、全社員で推進します。

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

- ・富士通グループの環境への取り組みHP (<http://jp.fujitsu.com/about/csr/>)
- ・明石工場の環境報告は、イントラネットで社内公開

### 1-2 環境保全活動に関する組織体制



## 2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取 組 結 果	今後の取組計画
エネルギー使用CO <sub>2</sub> 排出量の増加量縮減	<p>2015年度は2014年度実績より増加量を7.9%以下の25,273(トン-CO<sub>2</sub>)以下にする。</p> <p>計 画 : 25,273 t 以下            実 績 : 25,216 t            達成率 : 107.6 %</p>	<p>2018年度までは、2015年度実績より増加量を30.7%以下の45,150(トン-CO<sub>2</sub>)に抑制する。※注</p>
総廃棄物量の削減及び有効利用によるゼロエミッションの継続・維持	<p>2015年度は、256トン以下を維持する。</p> <p>計 画 : 256.0 t 以下            実 績 : 252.7 t            達成率 : 101.3 %</p>	<p>2018年度までは、2012年～2014年度平均の220トン以下を維持する。</p>
重点化学物質(アセトン)の大気への排出量管理	<p>2015年度は排出量を241kg以下にする。</p> <p>計 画 : 241.0 kg 以下            実 績 : 189.6 kg            達成率 : 127.1 %</p>	<p>2018年度まで、アセトンの大気排出量を260kg以下を維持する。</p>
環境社会貢献活動の推進	<p>通勤路のクリーンアップ実施6回/年以上            春まつり、ため池クリーンキャンペーン参加等</p> <p>計 画 : 9 回/年 以上            実 績 : 9 回/年            達成率 : 100.0 %</p>	<p>良き企業市民としての活動            社会貢献活動の推進            地域貢献活動を年9回以上実施する。</p>
社会との協働	<p>ボランティア活動を通じた支援を年2回以上実施            有機肥料の配布 春まつり、やまてまつり</p> <p>計 画 : 2 回/年 以上            実 績 : 2 回/年            達成率 : 100.0 %</p>	<p>ボランティア活動を通じた支援            有機肥料の配布を年2回以上実施する。</p>

※注：富士通グループの統一基準として、2015年度まではCO<sub>2</sub>排出量換算係数を0.407としていましたが、東日本大震災以降、火力発電への電力エネルギー移行により、2016年度からの換算係数が0.570に変更されました。この為、排出量数値は大幅に増加しています。